

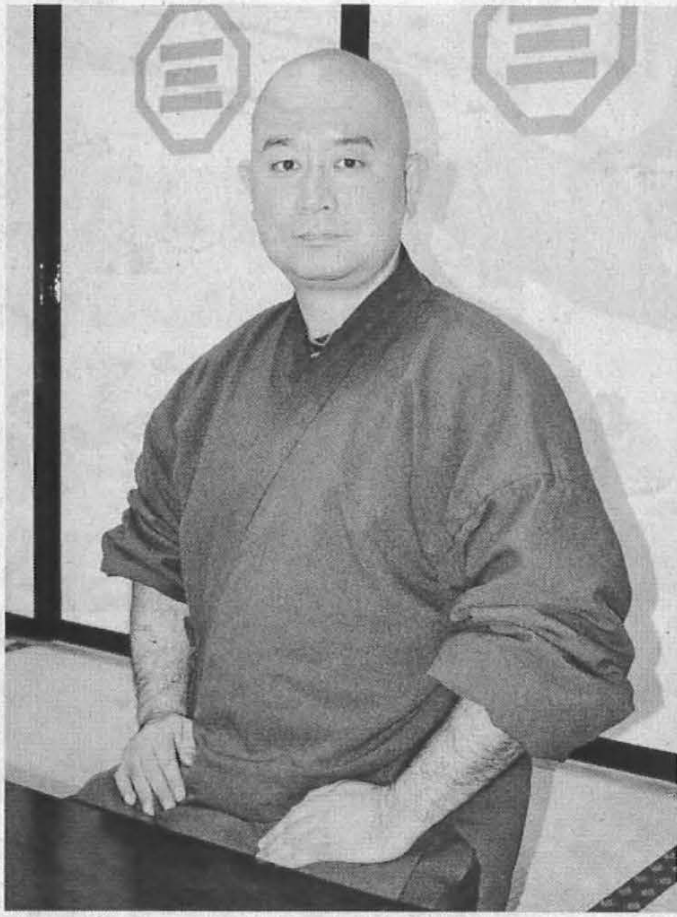
# 苦しむ人に寄り添う

一関市藤沢町の長徳寺住職・渋谷真之さん(42)は、日本臨床宗教師会(島蘭進会長)の認定臨床宗教師となった。渋谷さんは東日本大震災などをきっかけに臨床宗教師となり、電話相談や病院、福祉施設で活動している。認定を機に「これからも勉強を続け、必要とされる場があれば」

「協力したい」と意気込んでいる。認定を機に「これからも勉強を続け、必要とされる場があれば」

協力をしたい」と意気込んでいる。認定を機に「これからも勉強を続け、必要とされる場があれば」

日本臨床宗教師会の認定臨床宗教師となった渋谷さん



藤沢・長徳寺住職渋谷さん

## 震災きっかけ 認定臨床宗教師に

いる。

このほど日本臨床宗教師会が資格認定制度を設けたことから、活動実績と、理事を務める北海道東北臨床宗教師会の推薦を得て申請を行い、渋谷さんを含む146人が5日に初の認定を得た。

広告代理店の営業経験のある渋谷さんは「人と話すのは慣れていると思っていたが、心で話すと、心の扉を開くことがなかなかできず怖くなったり、悩んだりしたこともあった。臨床宗教師の研修でようやく己を知ることができたし、自分の中で大きな変化があった」と振り返り、「苦しんでいる人に手を差し伸べるのが臨床宗教師。苦しい現場はいろいろあり、その現場へ出掛けることを大事にしたい」と決意を新たにしている。